

報道関係各位

2022年10月7日
住友不動産株式会社
住友不動産販売株式会社

家族そろって楽しめる
『第113回クリスマスステップコンサート』
(東京公演)

2,150名様を無料ご招待!

～本格的なクラシックやクリスマスの名曲まで～

パーソナリティ&ヴァイオリン:千住真理子 / 指揮:円光寺雅彦
ゲスト:高橋維さん(ソプラノ) / 宮里直樹さん(テノール)
管弦楽:東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 / 司会:好本 恵

- 開催日時: 12月10日(土)16:00開演
- 会場: Bunkamura オーチャードホール(東京都渋谷区)
- 応募締切: 11月11日(金)必着
- 主催: 住友不動産株式会社、住友不動産販売株式会社

住友不動産グループは、家族そろって楽しめるコンサート『第113回クリスマスステップコンサート』(東京公演)を12月10日(土)に、Bunkamura オーチャードホール(東京都渋谷区)で開催し、2,150名様を無料ご招待します。

本公演は、“芸術・文化に触れ合う機会の創出”を目的に、本格的なクラシックコンサートを誰もが一緒に楽しむことができるよう、全席無料でご招待するクラシックコンサートです。当社グループは、社会貢献活動の一環として、今後も様々な文化・芸術活動の支援・発信を通じて、より一層、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

■本格的なクラシック人気曲やクリスマスの名曲をお届け

『第113回クリスマスステップコンサート』(東京公演)では、パーソナリティ&ヴァイオリンの千住真理子氏による「ロマンス第1番、第2番」(ベートーヴェン)など本格的なクラシック音楽をお届けします。

さらに、ソプラノの高橋維氏とテノールの宮里直樹氏をゲストに迎えて歌劇「椿姫」から“乾杯の歌”(ヴェルディ)、歌劇「ホフマン物語」から“森の小鳥はあこがれを歌う”(オッフェンバック)、歌劇「ラ・ボエーム」から“冷たい手を”(プッチーニ)も披露。

また、バレエ「眠れる森の美女」からワルツ(チャイコフスキー)や「ハリーポッター」から“ヘドウィグのテーマ”(ジョン・ウィリアムズ)、クリスマスにちなんだ楽曲など充実のプログラムを、指揮は円光寺雅彦氏、管楽器は東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の演奏でお楽しみいただけます。



『第113回クリスマスステップコンサート』(東京公演) 開催概要

開催日時	2022年12月10日(土) 開演 16:00 (開場 15:00、終演予定 18:00)
会場	Bunkamura オーチャードホール(東京都渋谷区) 〒150-8507 東京都渋谷区道玄坂2-24-1
出演者	千住 真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)、円光寺 雅彦(指揮)、高橋 維(ソプラノ)、宮里 直樹(テノール)、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団(管弦楽)
入場	無料 (全席)
曲目予定	チャイコフスキー／バレエ「眠れる森の美女」から ワルツ ベートーヴェン／ロマンス 第1番、第2番 ヴェルディ／歌劇「椿姫」から“乾杯の歌” オッフェンバック／歌劇「ホフマン物語」から“森の小鳥はあこがれを歌う” プッチーニ／歌劇「ラ・ボエーム」から“冷たい手を” モリコーネ／映画「ニュー・シネマ・パラダイス」から“SE” ジョン・ウィリアムズ／「ハリーポッター」から“ヘドウィグのテーマ” クライスラー／愛の喜び アンダーソン／そりすべり アンダーソン／ベルの歌 他 ※曲目、曲順は都合により変更される場合があります。予めご了承ください。

募集概要

申込み方法	<p>●インターネットの場合 「住友不動産のホームページ」からご応募ください。 https://www.sumitomo-rd.co.jp/step_concert/tokyo/</p> <p>●郵便ハガキの場合 ①代表者の郵便番号・住所 ②代表者の氏名(ふりがな) ③ご希望人数(本人を含み5名まで) ④それぞれの年齢(全員分ご記入ください。)/例:3名ご希望の場合 ⇒ 42, 40, 12 を明記の上、下記宛先までご応募ください。</p> <p><申込先> 〒150-0047 東京都渋谷区神山町5-5 NRビル5F NHKプロモーション内 『第113回クリスマスステップコンサート』(東京公演)事務局[貴紙・誌・サイト名]係 ※6歳未満の方の入場はご遠慮ください。 ※電話でのチケットの応募はできません。</p>
応募締切	2022年11月11日(金)必着
ご招待数	2,150名様(無料ご招待)
備考	<p>・応募多数の場合は抽選となります。</p> <p>・当選者の発表は、お申し込みの方への招待券(座席指定券)の発送をもって代えさせていただきます。</p> <p>・招待券は、開催約2週間前を目処に発送する予定です。</p> <hr/> <p>・当選した招待券の営利目的の転売は禁止します。</p> <p>・本公演は、政府や東京都のガイドラインに基づき、会場での新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、開催してまいります。今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、やむを得ず公演が中止、または開催規模縮小となる可能性もございます。変更等の情報は、住友不動産・住友不動産販売のホームページにて随時掲載します。</p>



©Kiyotaka Saito
(SCOPE)

◆千住 真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン) / Mariko Senju

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。2020年は近年発見されたイザイの未完のソナタを新たに録音し、その楽曲を加えたイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」〈完全版〉を再リリース。春には「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集 Vol.2」をリリースした。またデビュー45周年を迎え、各地で記念演奏会を行う。2021年7月にアルバム「蛍の光～ピースフル・メロディ」をリリース。2022年9月には最新アルバム「ポエジー」をリリース。コンサート活動以外にも、講演会ラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)など多数。

ウェブサイト <https://marikosenju.com/>



©K.Miura

◆円光寺 雅彦(指揮) / Masahiko Enkoji

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。1986年より1991年まで東京フィル指揮者。1989年より1999年まで仙台フィル常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献し、2000年には東京公演を指揮するなど両者の取り組みが高く評価された。札幌交響楽団正指揮者(1998年～2001年)を経て、2011年から2019年3月まで名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、大阪フィル、広島交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年プラハ交響楽団定期演奏会、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年ベルゲン・フィル、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と的確な指揮で多くの聴衆を魅了している。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。



◆高橋 維(ソプラノ) / Yui Takahashi

東京学芸大学大学院及び東京藝術大学大学院修了。第27回五島記念文化賞オペラ新人賞を機に渡壇。二期会ニューウェーブ「ジュリオ・チェザレ」クレオパトラでデビュー以降、「魔笛」夜の女王、「フィガロの結婚」スザンナ、「ナクス島のアリアドネ」ツェルビネッタ等多くの舞台上で主要な役を演じる。近年は日生劇場「ルチア」タイトルロールや二期会「こうもり」アデーレ等、卓越したテクニックと表現力で好評を博す。NHK「ニューイヤーオペラコンサート」「ららら♪クラシック」、テレビ朝日「題名のない音楽会」等メディアにも出演し、注目を集めている。二期会会員。



©深谷義宣auraY2

◆宮里 直樹(テノール) / Naoki Miyasato

東京藝術大学首席卒業。同大学院修了後、ウィーン国立音楽大学オペラ科で研鑽を積む。第23回リッカルド・ザンドナーイコンコルソ第2位。第48回日伊声楽コンコルソ第1位、五十嵐喜芳賞、歌曲賞。第10回東京音楽コンクール声楽部門第2位(1位なし)及び聴衆賞他受賞歴多数。藤原歌劇団「愛の妙薬」ネモリーノ、日生劇場「ボエーム」ロドルフォ、二期会「蝶々夫人」ピンカートンで絶賛され、コンサートでもN響「第9」のソロ等で高い評価を得ている。NHK「ニューイヤーオペラコンサート」「クラシック倶楽部」等にも出演し、その美声で魅了している。二期会会員。



©K.Miura

◆東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団(管弦楽) / Tokyo City Philharmonic Orchestra

1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者に飯守泰次郎を擁し、定期演奏会のほかオペラ、バレエ、テレビ出演、CD録音まで多岐にわたる。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとうを主な拠点として定期演奏会をはじめ各種コンサートや区内小学校へのアウトリーチ活動など地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。2021年5月には桂冠名誉指揮者飯守泰次郎の傘寿記念として「ニーベルングの指環」ハイライト特別演奏会(演奏会形式)を開催。コロナ禍での開催ながら、海外から世界最高峰のワーグナー歌手陣を招き大成功を収め、2022年8月に第30回三菱UFJ信託音楽賞を受賞。



◆好本 恵(司会) / Megumi Yoshimoto

元NHKアナウンサー、十文字学園女子大学教授、NHK文化センター講師。「きょうの料理」「すくすく赤ちゃん」「NHK俳壇」などを長く担当。現在はNHK番組「TVシンポジウム」などのコーディネーターの他、コンサート、式典の司会を務めることも多い。著書に「話しことばの花束」(リヨン社)「声の文化を楽しむ～朗読のすすめ」(日外アソシエーツ)などがある。

■ ステップコンサートとは

「ステップコンサート」は、住友不動産グループの社会貢献活動の一環として、1987年の第1回開催以来、30年超の歴史を誇るコンサートです。“家族そろって楽しめるコンサート”をテーマに、毎回国内外で活躍の指揮者や演奏家、オーケストラを迎え、これまでに多くのお客様を無料でご招待。児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価から、1996年より「厚生労働省 社会保障審議会特別推薦 児童福祉文化財」に指定されています。



『第109回クリスマスステップコンサート(東京)』の様子



『第110回クリスマスステップコンサート(大阪)』の様子

■ 介助犬育成のための募金活動

当日は、介助犬育成のための募金箱を会場に設置します。「ステップコンサート」では、1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災から義援金活動を始め、2004年以降は、社会福祉活動のため「介助犬の育成」に少しでもお役に立ちたいと会場で募金を行っております。皆様より寄せられた募金は、社会福祉法人日本介助犬協会へ寄託し、介助犬育成のための活動に活用します。



介助犬のイメージ写真
(提供: 社会福祉法人日本介助犬協会)

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。



目標3 すべての人に健康と福祉を
目標4 質の高い教育をみんなに
目標17 パートナースhipで目標を達成しよう

＜弊社のESG、SDGsに関する取り組み＞

<https://www.sumitomo-rd.co.jp/sustainability/sdgs.html>

＜本件に関する一般のお客様からのお問合せ先＞

住友不動産グループ ステップコンサート事務局(株式会社NHKプロモーション内)
TEL: 03-6804-7870(平日: 11:00~17:00)

＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

住友不動産株式会社 広報室 TEL: 03-3346-1042
PR事務局(株式会社SYNCA) 担当: 久保、大柳 press@syncagr.com